

芸大生と
医療者、
そして寄付者が
共に作る

ホスピタルアートで 入院患者さんを元気に。

社会福祉法人 京都社会事業財団
桂 京都桂病院

目標金額 **500**万円 2022年 8月**16**日(火)~9月**30**日(金)まで

＼京都桂病院がクラウドファンディング挑戦中／

京都桂病院 | 30mの廊下にアートを！ 地域の力で患者さんを支えたい

※本プロジェクトはAll or Nothing方式のため、募集終了日までに目標金額に到達しなかった場合、いただいたご寄付は返金いたします。

京都桂病院は京都市西京区を中心とした地域の基幹病院です。救急や手術などの高度な医療を必要とする患者さんも多く来院され、年間を通じて約12,500名の患者さんが入院されます。

当院では現在、新しい病棟を建設しており、2022年12月に完成します。入院患者さんやそのご家族は、入院病棟に行くために新しい病棟の約30メートルの長い廊下を通して入院することになります。

「不安を抱えてこの廊下を通る入院患者さんやご家族のために、私たちが笑顔や癒しを届けられないか」という想いから、この廊下に、京都桂病院がある京都市西京区でよく目にする花や草木、鳥たちを描くホスピタルアートを制作するプロジェクトがスタートしました。「病院に居ながらにして、いつもの日常を感じ、安心してもらいたい」という想いから、今回のアートを制作いただく京都市立芸術大学の方々と相談し、決定しました。

このホスピタルアートを地域の皆様を中心としたいろんな方々の想いが詰まったものにしたいと考え、クラウドファンディングを使ってご寄付を募らせていただくことにしました。これからも当院を訪れる方々が、一人でも多く前向きになれる環境作りを目指すため、どうかご寄付・応援のほどよろしくお願いいたします。

京都桂病院 レディーフォー



問合せ：京都桂病院 クラウドファンディング担当宛

<https://readyfor.jp/projects/Kyoto-katsura>

EMAIL : katurart2022@gmail.com TEL : 075-391-5811



インターネットでのご寄付方法

「京都桂病院 レディーフォー」で検索。または表面のQRコードを読み込んでください。

1 **プロジェクトの寄付に進む**
をクリック



2 **初めて利用する方は新規登録へ**
をクリック



3 **情報を入力し**
メールアドレスで登録をクリック



 **入力したメールアドレス宛にREADYFORからメールが届きます。**
受信したメールの本文内にあるURLをタップしてください。

4 **希望するコースにチェック**
を入れ、個数を選択



5 **支払い方法を選び**
次に進むをクリック



6 **支払い方法の情報を入力**

★クレジットカードの場合
→カード情報を入力

★銀行振込の場合
→返金先の情報を入力



7 **寄付者情報（住所）を入力し**
入力内容の確認画面へをクリック



8 **入力情報を最終確認し、**
寄付を確定するをクリック

★選択したコース、個数
★合計金額
★支払い方法
★クレジットカードまたは口座情報
★お届け先住所
を確認し、
アンケートとメール配信
について回答



手続き完了！



ギフト一覧

①3,000円	●感謝状の送付 ●寄付金領収書 ●アートのスマホ・PC待受壁紙
②10,000円	●感謝状の送付 ●寄付金領収書 ●アートのスマホ・PC待受壁紙 ●アートの描かれたポストカード ●当院ホームページ特集サイトにお名前・貴社名を掲載★
③30,000円	②のリターンに加えて ●ホスピタルアートに「コメント(50文字以内)」を掲載★
④50,000円	②のリターンに加えて ●ホスピタルアートに「コメント(50文字)」を掲載★ ●学生・病院からの感謝のメッセージ動画
⑤100,000円	②のリターンに加えて
⑥300,000円	●ホスピタルアートに「コメント(50文字)」を掲載★
⑦500,000円	●学生・病院からの感謝のメッセージ動画
⑧1,000,000円	●アート解説動画（京都市立芸術大学の学生さんからアートの解説動画）

★のついているものは希望制です。

※寄付金領収書の宛名はギフトお届け先にご登録いただいたお名前となります。領収書に記載される日付は当法人に入金がある2022年11月の日付となります。寄付金領収書の発送は2022年11月となります。

※壁紙のサイズは、スマホ（2778px×1284px）、PC待受（2560px×1440px）です。

※学生・病院からの感謝のメッセージ動画は、2022年12月に動画のURLをお送りする予定です。

※当院ホームページの特集サイトへの掲載期間は2023年10月までです。

※ホスピタルアートへのコメントのテーマは「患者さんまたは職員への応援メッセージ」です。公序良俗に反する場合など、当院の判断により掲載をお断りいただく可能性があります。2022年10月末までに当院からご連絡予定です